



スマートフォンで  
広報たじみを  
持ち歩き！

編集発行 多治見市役所 企画部 秘書広報課  
〒507-8703 岐阜県多治見市日ノ出町21丁目15番地 TEL:0572-22-1111  
FAX:0572-24-3679 E-mail: hisyokohoo@city.tajimi.lg.jp  
http://www.city.tajimi.lg.jp/



多治見市緊急メールに登録してください  
携帯電話に緊急情報を送信します  
https://service.sugumail.com/tajimi



全国大会の雰囲気はピリピリ。  
でもいい経験になりました。

多治見北高等学校2年生 弓道部  
岩田麻誉さん (小名田町)

法律を勉強して人のために働きたい。

# 輝く瞬間

## 正射必中

弓道には「正射必中」という言葉があります。これは、正しい射形は必ず中るとい意味です。また、正しい射形とは、同時に美しい射形でもあります。私が所属する多治見北高校弓道部の練習は、この射形を重視しています。試合では、的中率(的中数)で勝負が決まりますが、段位を決める審査では射形

や態度なども総合的に見られます。私もきれいな射形と的中率5割以上を目標に日々練習しています。  
※弓を射る姿のこと

## 弓道独特の所作

私が弓道を始めたのは、中学校までやってきた水泳部が多治見北高校に無く、友人に誘われ見に行つた弓道部の雰囲気の魅力を感じたからです。精神を集中して、和弓でいいねいに一本ずつ的に矢を射るとい弓道独特の所作に、気が付いたら夢中になっていました。部員は現在1、2年生を合わせて33人。個人競技ではありますが、部活の間とは射形を見合うなど協力体制もできており、非常に仲がいいです。部活を休みたくなから、放課後の追試に引っかけられないよう小テストを頑張るほどです。

## いい経験になった全国大会

1年生の、弓道を始めて半年ほど経ったころ、なんと第35回全国高等学校弓道選抜大会へ出場する権利を手にすることができました。県大会までは会場の雰囲気が全く違い、選ばれた



▲多治見北高等学校弓道部の皆さん

## 法律に関わる仕事がしたい

弓道に関しては、今年の春のインターハイが最後の公式試合になります。団体と個人の両方に、全力で臨みたいと思います。高校生としての私もあと1年です。将来は法律に関わる仕事に就き、人のために働きたいと思っています。そのために、目標とする大学の法学部に入れるよう頑張りたいです

※本連載では、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などで活躍する高校生の皆さんを紹介し

### 人口と世帯数の動き

平成30年2月1日現在

総人口	
111,751人	(前月比 -42人)
男 54,359人	(前月比 -47人)
女 57,392人	(前月比 +5人)
世帯数	
46,173世帯	(前月比 +57世帯)



## 文化財み~つけた 山神様 (大畑町6 TYK大畑工場南)

山で草や木を採る人の守り神である「山神」の碑が、多治見市内の山林にも多く見られます。写真は、大畑町6丁目のTYK大畑工場の裏山(南側)にある「山神」の碑で、「氏神」の碑とともに祀られています。いつ建てられたかは不明ですが、同敷地内の椿不動尊境内から、昭和36年に現在地に移されたと伝わっています。